受　験　番　号					

氏　　名

２０２０年度
放送大学大学院博士後期課程
文化科学研究科 文化科学専攻

生活健康科学プログラム

筆記試験問題（小論文試験）

試 験 日：２０１９年１０月５日（土）
試験時間：１３時００分～１５時００分

注意事項

１．試験開始の合図があるまで、この試験問題冊子は開かないでください。
２．解答には、黒鉛筆かシャープペンシルを使用してください。
３．配付されるものは、「試験問題冊子１冊」、「解答用紙３枚」及び「下書き用紙３枚」です。追加配付はしません。
４．試験開始の合図の後、試験問題冊子を確認してください。**試験問題冊子は、表紙、白紙、問題（１ページ）**の順に綴じられています。試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙に落丁・過不足のある場合、あるいは印刷が不鮮明な場合には、手を挙げて試験監督員の指示に従ってください。
５．試験問題冊子の所定欄に、受験番号及び氏名を記入してください。
６．解答用紙の所定欄に、プログラム名、氏名、受験番号及び解答用紙の何枚目であるかを、解答用紙別に必ず記入してください。
　小問題及び選択問題を解答する際の番号等は、解答用紙のマス目の左側の「小問題番号等記入スペース」に記入してください。
　なお、問題文中に別途記入方法の指示がある場合はそちらに従ってください。
７．解答用紙１枚につき、１，０００字まで記入することができます。解答用紙３枚のうち、**生活健康科学プログラムは２枚以内**で解答してください。指定された字数に従って解答してください。
８．試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙を綴じているホチキス針をはずしたり、中身を破り取ったりしてはいけません。
９．試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙は試験終了後に回収します。試験問題冊子及び下書き用紙に解答を記入しても採点の対象にはなりませんので、必ず解答用紙に解答を記入してください。
10．試験時間は２時間です。試験開始後４０分を経過した後は、試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙を試験監督員に提出した上で、退室してもかまいません。ただし、試験終了５分前以降は退室できません。

生活健康科学プログラム

博士後期課程筆記試験問題（小論文試験）

あなたの研究は、現代日本が抱える様々な課題に、どのようなインパクトを与え得るか説明しなさい。現代日本が抱える課題を明確に示したうえで、次のキーワードの中から５つ以上を選んで使用し、2000 字以内で記すこと。

使用したキーワードには、初出のところに下線を引くこと。

【キーワード（五十音順）】

アセスメント、依存症、運動習慣、演算、オリンピック、脚気、活性酸素、ガバナンス、看護判断、空間、クラウドネットワーク、健康生成論、子ども、サクセスフルエイジング、サステイナビリティ、サルコペニア、シェルター、ジェンダー、自己決定権、自殺、児童虐待、社会的困窮者、住宅支援、障害、職業、スティグマ、ストレス、生活習慣病、セクシュアルマイノリティ、セルフマネジメント、地域格差、地域共生社会、地域包括ケアシステム、超高齢社会、通信、適応、適応障害、当事者研究、ドメスティックバイオレンス、認知症と生きる、パラリンピック、引きこもり、貧困、フィジカルアセスメント、法律、暴力、ホメオスタシス、ミネラル、免疫、リスクコミュニケーション、リハビリテーション、臨床推論、臨床判断、倫理、レジリエンス、ロコモティブシンドローム、BPSD（認知症の心理・行動症状）、# Me Too